

「そしがや小へようこそ！」の会

1年担任

1月20日（火）と28日（水）に、近隣の保育園の年長さんを招待して、「そしがや小へようこそ！」の会を催しました。祖師谷小学校からは、5年生と1年生が参加しました。

当日、まずは5年生がお迎えして、1年生の教室までエスコート。1年生の教室では、1年生が「掃除の仕方」や「返事の仕方」など、年長の子どもたちに教えた小学校生活について、グループごとに発表しました。そのあとは体育館で、5年生が考えた遊びをしながら親睦を深めました。

年長の子どもたちと触れ合う中で、「5年生は最上級生になる」、「1年生は2年生に進級する」という自覚をもったり、次年度の生活を楽しみに感じたりしていました。みんなが成長を感じられる、とてもすてきな機会になりました。



五校交流会

ぽぷら学級担任

1月29日(木)に、ぽぷら学級は「五校交流会」を行いました。近隣小学校5校の特別支援学級が集まり、1年生から6年生までが一堂に会して、児童同士の親睦を図りました。

会場校ということもあり、ぽぷら学級は「ようこそ」ボードでお出迎えしました。ダンス「かぜをおこせ」を踊ったり、追いかけて玉入れをしたりして、仲良く関わり合い、交流することができました。



最高学年としての姿を見せる

6年担任

4月から最高学年となり、日々の生活や行事などを通し一段一段その階段を上ってきた6年生ですが、気付けば卒業まであとわずか。卒業を前に、「それぞれの学年と思い出を作り、6年生としての姿を残したい。」という思いから、国語「みんなで楽しく過ごすために」の授業で話し合いを重ね、それぞれの学年に合った交流内容を考えました。「話し合い活動」をメインとした学習でしたが、話し合いの中の言葉一つ一つに、「下級生に喜んでもらいたい。」という最高学年としての自覚や下級生への優しさがあふれていました。在校生にすてきな姿を見せられるよい機会となりました。



※写真は6年生と1年生の交流の様子です。他の学年は3月に行く予定です。